

お客様へ

お買いあげありがとうございます。この説明書は2機種をあわせて記載しています。仕様欄で相違点をご確認ください。
 ■ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときにお読みください。
 ■施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。



必ず守る

注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。



必ず守る

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■パネルを強く押さない

パネルの外れ、割れによるけがの原因となることがあります。



禁止

■本体の取り外しは、工事店、電器店に依頼する

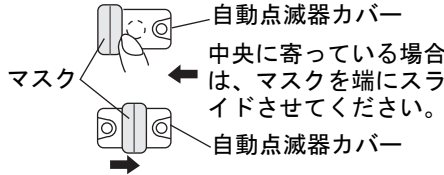
本体の取り外しには資格が必要です。



必ず守る

使用上のご注意

- 電源を入れても点灯しない場合は電源を切り、5秒以上たってから再び電源を入れてください。それでも点灯しない場合は、ランプが切れていないか、ランプが正しく取り付けられているか確認してください。
- 自動点滅器について
 - 自動点滅器カバーのマスクが端にあることをご確認ください。
 - 天井、壁面の仕上げ等により、反射光が強く、器具が点滅動作を繰り返す場合、自動点滅器カバーのマスクを中央寄りにスライドさせ、反射光の量を調整してください。



注) マスクを中央までスライドさせると明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

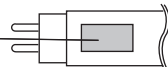
- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
 - ・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
 - ・カバーは石けん水に浸したやわらかい布で汚れをふき取り、水で洗った後かたく絞ったやわらかい布で水分をふき取ってください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

ランプを交換する

電源を切ってランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯か点滅をくり返すとランプの寿命です。ナショナル製ランプをお求めください。

ランプの種類が表示されています

1 ツマミネジA（2本）をゆるめ
カバーをはずす

2 ランプを交換する

外しかた : 90度まわして外す。
 取り付けかた : ピンを差し込み90度まわす。

3 ドライバーなどでツマミネジAをまわし
カバーを取り付ける

確認 ●ツマミネジAにゆるみがなく、カバーにがたつきがないか確認する。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50または60HZ専用	13W	10形蛍光灯 FL10

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



- ・ 傾斜した場所
- ・ パッキンより小さい取り付け面
- ・ 天井取り付け
- ・ 壁面

● この器具は据え置き取り付け専用です。

■ タイル面など取付面に凹凸がある場合は、すき間を埋める防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります

- 本体パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。

■ 交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に

守らないと、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■ 浴室などの湿気の多い場所で使用しない

火災、感電のおそれがあります。

- この器具は防雨型です。

■ 接地工事は、電気設備の技術基準に従って

確実に

行う
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

注意

■ 調光器と組み合わせて使用しない

調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因になることがあります。

- 調光器の取り外しが必要です。

■ 器具に表示された周波数で使用する

守らないと、火災の原因となることがあります。

各部のなまえと取り付けかた

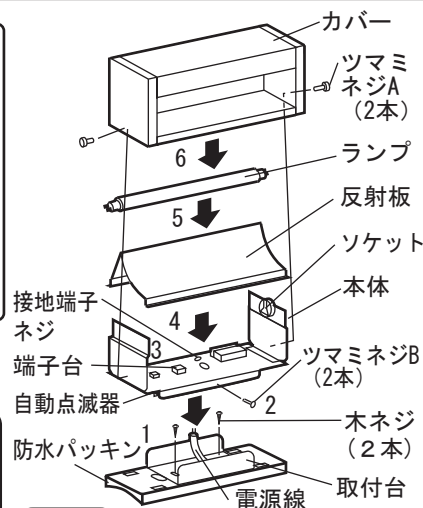
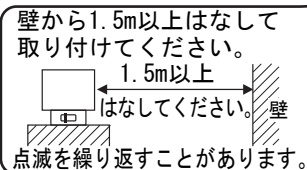


器具の取り付けは説明書に従い、確実に
守らないと、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

取り付け前のご確認事項

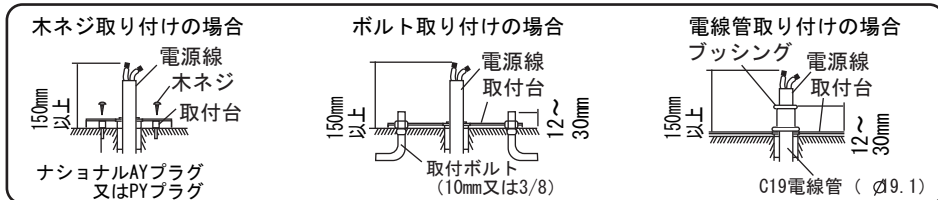
● 次の様な場所には取り付けないでください。

- (自動点滅器の動作不良の原因となります。)
- ・ 昼間でも暗い場所・・・明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。
- ・ 夜間でも明るい場所・・・点滅したり、点灯しないことがあります。
- ・ 車のヘッドライトや照明の光が自動点滅器カバーに直接あたる場所・・・点滅をすることがあります。
- 自動点滅器カバーに自然光が入りやすい向きに器具を取り付けてください。
- 壁から1.5m以上はなして取り付けてください。
- はなさない点滅を繰り返すことがあります。



1 取付台を取り付ける

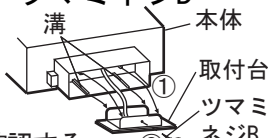
下記の方法で固定してください。



2 本体の溝を取付台にはめ、ツマミネジB (2本) で本体を取り付ける

確認

- ツマミネジBにゆるみがなく、本体にがたつきがないことを確認する



3 端子台に電源線を接続する



- 接続が不完全な場合、火災の原因となります。
- 接地端子ネジで第3種接地工事を行ってください。

4 反射板を本体に取り付ける



5 ソケットにランプを取り付ける

ピンを差し込み90度まわす。

6 ドライバーなどでツマミネジA (2本) をまわしカバーを取り付ける

確認

- ツマミネジAにゆるみがなく、カバーにがたつきがないことを確認する。

取説コード

A191